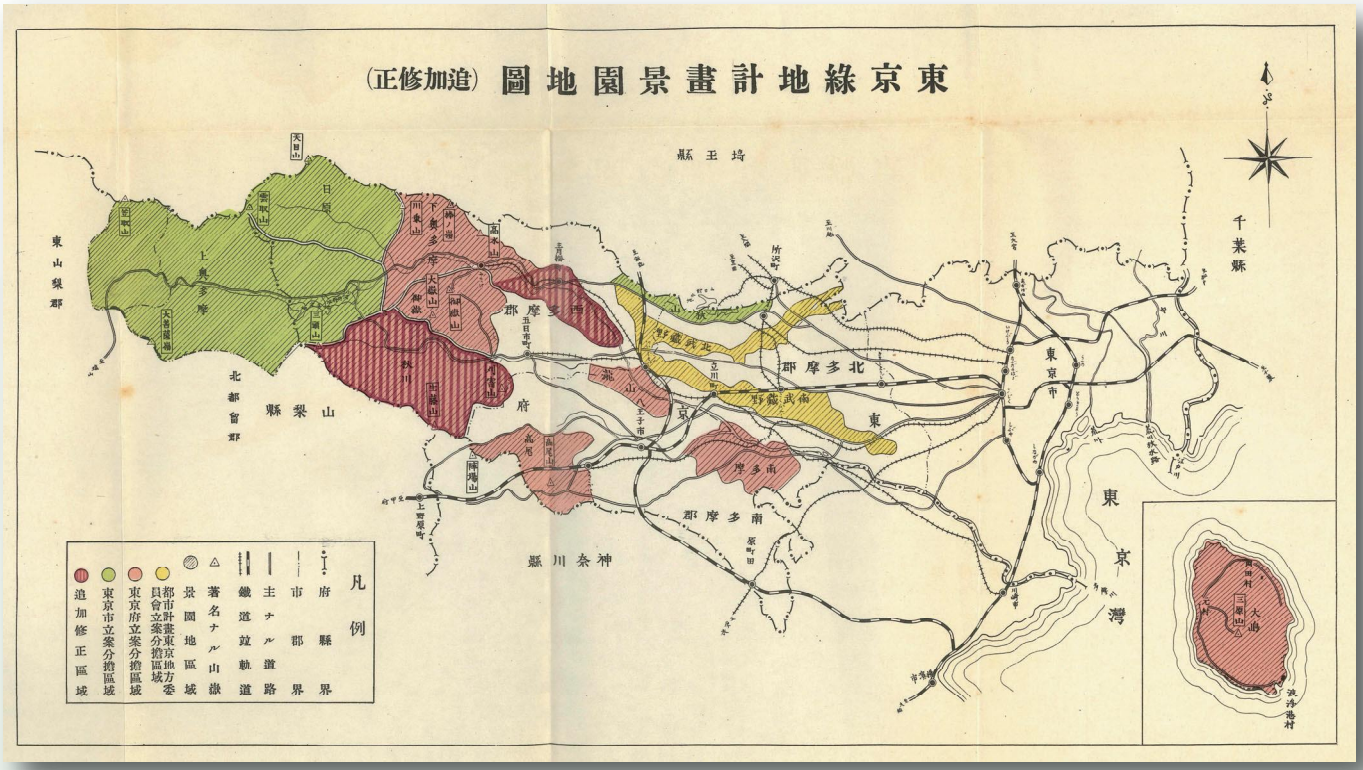
東京緑地計画景園地図



東京緑地計画景園地図（追加修正）「東京府観光保勝委員会議事速記録 第1号」昭和11年3月　請求番号：府刊A125

昭和８年(1933)12月23日に開催された東京緑地計画協議会の第３回会議では、自然や景観の保全やその場所の利用（観光）を目的とした景園地（37か所のうち東京府は12か所、地図の北武蔵野景園地は最終的に埼玉県一部と併せて武蔵野景園地となる）、これらをつなぐ行楽道路が計画されました。なお、さらに昭和13年には東京市の外周を帯状に緑で囲む環状緑地計画も立てられ、最終的に、昭和14年に東京緑地計画が策定されました。

都市の膨張抑制だけでなく、風致地区などの自然や景観の保全、市民の行楽や保健増進のためのリクリエーション等を図るための場として、緑地や公園た活用されました。